

## 1 年齢階級別の状況

本資料に用いた地方区分表

2020年1月1日現在

地方	都道府県	参考_人口規模	参考_人口規模構成比
1 北海道	北海道	5,267,762	4.1%
2 東北	青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島	8,753,378	6.9%
3 南関東	埼玉, 千葉, 東京, 神奈川	36,754,193	28.9%
4 北関東・甲信	茨城, 栃木, 群馬, 山梨, 長野	9,770,277	7.7%
5 北陸	新潟, 富山, 石川, 福井	5,211,706	4.1%
6 東海	岐阜, 静岡, 愛知, 三重	15,130,435	11.9%
7 近畿	滋賀, 京都, 大阪, 兵庫, 奈良, 和歌山	20,674,145	16.3%
8 中国・四国	鳥取, 島根, 岡山, 広島, 山口, 徳島, 香川, 愛媛, 高知	11,143,012	8.8%
9 九州・沖縄	福岡, 佐賀, 長崎, 熊本, 大分, 宮崎, 鹿児島, 沖縄	14,433,125	11.4%

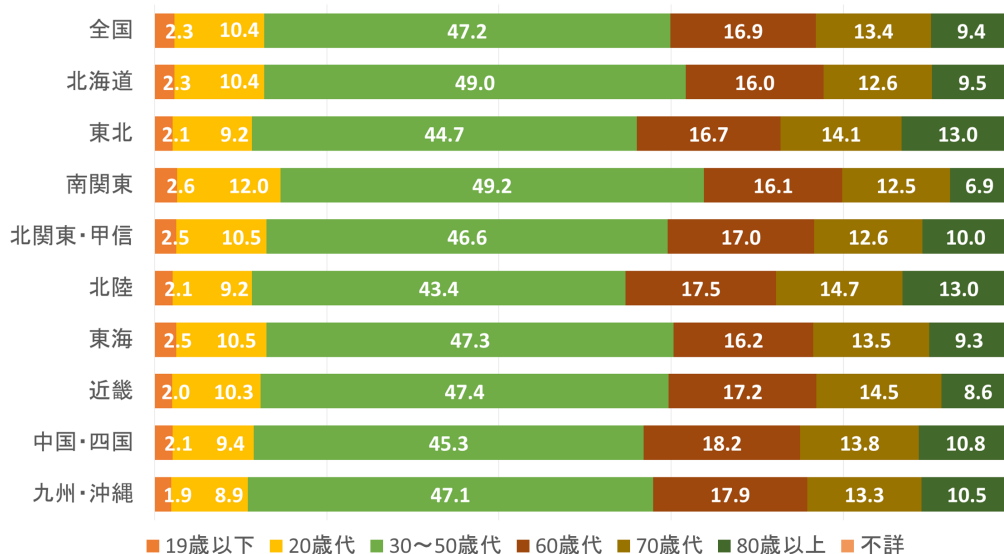
注) 人口は住民基本台帳による。

図表 ii -01

地方別及び南関東地方における都県別・年齢階級別の自殺者数の構成比  
(過去10年(2010年~2019年)の累計)

(出典:警察庁「自殺統計」より神奈川県がん・疾病対策課作成)

図表 ii -01-1 構成比 (%)



図表 ii -01-2 構成比

	19歳以下	20歳代	30~50歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	不詳
南関東	2.6%	12.0%	49.2%	14.6%	18.1%	16.5%	16.1%	12.5%	6.9%	0.8%
埼玉県	2.5%	10.9%	47.7%	14.0%	17.9%	15.8%	16.6%	14.0%	7.6%	0.7%
千葉県	2.8%	10.3%	48.2%	14.5%	17.6%	16.1%	17.4%	13.2%	7.6%	0.5%
東京都	2.7%	13.8%	49.7%	15.3%	17.8%	16.6%	15.0%	11.2%	6.3%	1.2%
神奈川県	2.4%	11.2%	50.8%	14.4%	19.1%	17.4%	16.3%	12.4%	6.6%	0.2%

- 全国を基準として、南関東は「20歳代」以下の比率が高く、また、「30~50歳代」の比率も高い。一方で、「80歳以上」の比率は低い(図表 ii -01-1)。
- 全国で、60歳未満と60歳以上の比率はほぼ6 : 4であるが、南関東は60%を超えている(図表 ii -01-1)。
- 南関東の中では、本県は「40歳代」と「50歳代」の比率がやや高い(図表 ii -01-2)。

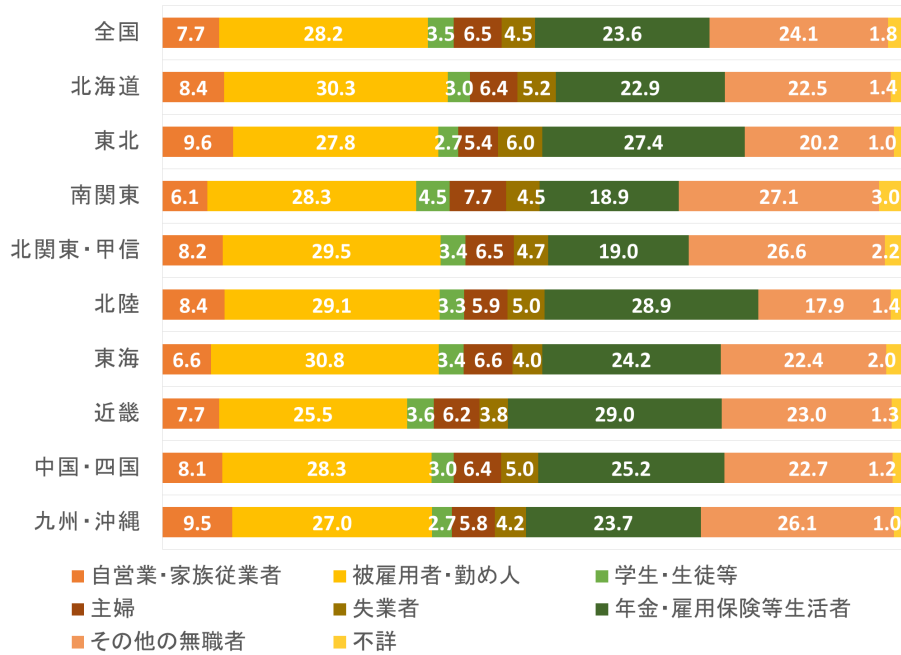
2 職業別の状況

図表 ii -02

地方別及び南関東地方における都県別・職業別の自殺者数の構成比  
(過去10年(2010年~2019年)の累計)

(出典:警察庁「自殺統計」より神奈川県がん・疾病対策課作成)

図表 ii -02-1 構成比 (%)



図表 ii -02-2 構成比

	自営業・家族従業者	被雇用者・勤め人	学生・生徒等	主婦	失業者	年金・雇用保険等生活者	その他の無職者	不詳
南関東	6.1%	28.3%	4.5%	7.7%	4.5%	18.9%	27.1%	3.0%
埼玉県	5.4%	27.3%	4.1%	6.0%	4.6%	27.6%	23.2%	1.9%
千葉県	6.1%	28.0%	3.8%	8.0%	4.6%	20.4%	28.0%	1.2%
東京都	6.3%	28.5%	5.4%	7.3%	4.2%	13.7%	29.8%	4.8%
神奈川県	6.3%	29.2%	4.0%	9.8%	4.9%	18.2%	25.4%	2.2%

- 全国を基準として、南関東は、「学生・生徒等」、「主婦」、「その他の無職者」の比率が高い(図表 ii -02-1)。
- 南関東の中では、本県は、「自営業・家族従業者」、「被雇用者・勤め人」、「主婦」、「失業者」の比率がやや高い(図表 ii -02-2)。

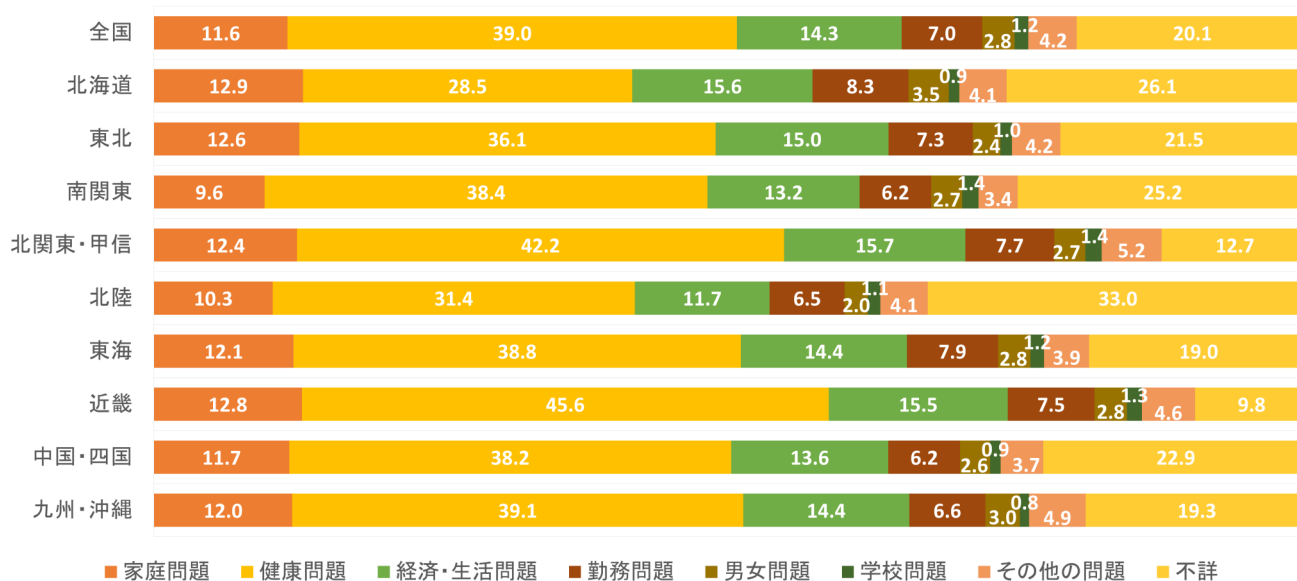
### 3 原因・動機別の状況

図表 ii -03

地方別及び南関東地方における都県別・原因・動機別の自殺者数の構成比  
(過去10年(2010年~2019年)の累計)

(出典:警察庁「自殺統計」より神奈川県がん・疾病対策課作成)

図表 ii -03-1 構成比 (%)



図表 ii -03-2 構成比

	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他の問題	不詳
南関東	9.6%	38.4%	13.2%	6.2%	2.7%	1.4%	3.4%	25.2%
埼玉県	8.4%	60.2%	16.1%	5.3%	2.4%	1.4%	4.0%	2.1%
千葉県	11.4%	34.3%	14.7%	6.1%	2.5%	1.4%	3.2%	26.3%
東京都	8.8%	34.8%	11.5%	6.5%	3.0%	1.5%	2.6%	31.4%
神奈川県	10.4%	29.6%	12.3%	6.6%	2.7%	1.1%	4.7%	32.7%

- 全国を基準として、南関東は、「家庭問題」、「経済・生活問題」、「勤務問題」の比率がやや低い(図表 ii -03-1)。
- 南関東の中では、本県は、「家庭問題」、「勤務問題」の比率がやや高い(図表 ii -03-2)。

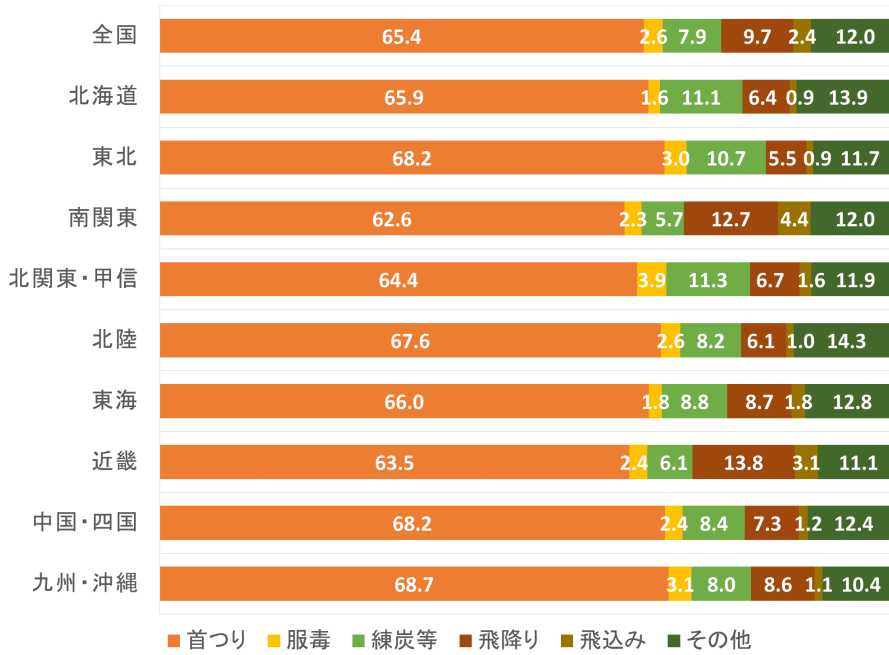
4 手段別の状況

図表 ii-04

地方別及び南関東地方における都県別・手段別の自殺者数の構成比  
(過去10年(2010年~2019年)の累計)

(出典:警察庁「自殺統計」より神奈川県がん・疾病対策課作成)

図表 ii-04-1 構成比 (%)



図表 ii-04-2 構成比

	首つり	服毒	練炭等	飛降り	飛込み	その他	不詳
南関東	62.6%	2.3%	5.7%	12.7%	4.4%	12.0%	0.2%
埼玉県	61.2%	2.5%	7.4%	10.2%	4.3%	14.4%	0.0%
千葉県	64.5%	3.0%	7.1%	9.9%	3.8%	11.7%	0.0%
東京都	58.9%	1.9%	3.9%	17.9%	4.8%	12.1%	0.5%
神奈川県	69.1%	2.3%	6.1%	8.4%	4.2%	9.9%	0.0%

注) 「その他」には次の項目を含む。有機溶剤吸引、排ガス等のガス、感電、焼身、爆発物、銃器、刃物、入水等。

- 「首つり」の比率は、どの地方でも65%前後を占めて一番高いが、中でも東北、北陸、中国・四国や九州・沖縄では高く、南関東や近畿では低い(図表 ii-04-1)。
- 南関東では、「飛降り」や「飛込み」の比率が全国より高い(図表 ii-04-1)。
- 南関東の中では、本県は、「飛降り」の比率が低く、「首つり」の比率が高い(図表 ii-04-2)。

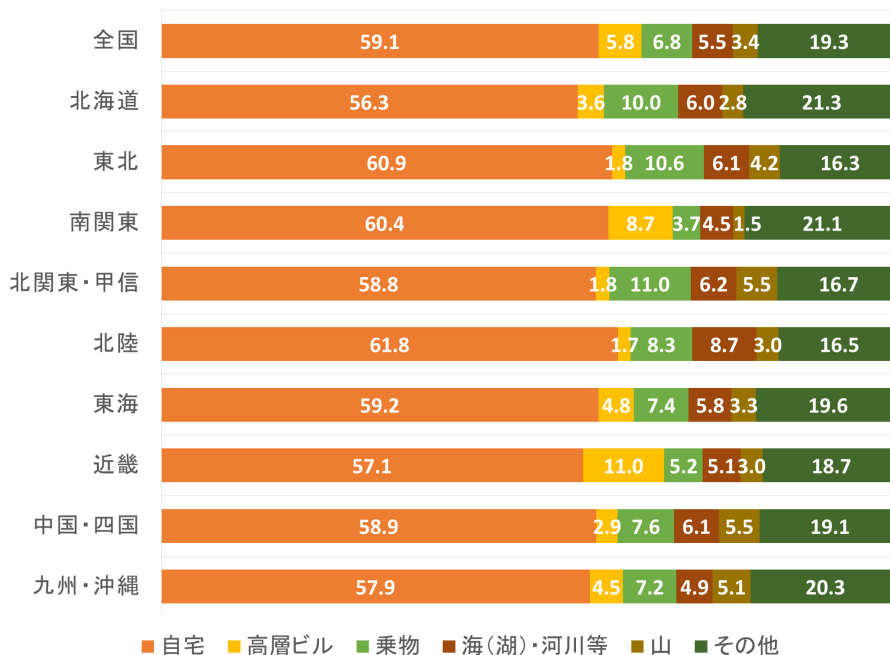
5 場所別の状況

図表 ii -05

地方別及び南関東地方における都県別・場所別の自殺者数の構成比  
(過去10年(2010年~2019年)の累計)

(出典:警察庁「自殺統計」より神奈川県がん・疾病対策課作成)

図表 ii -05-1 構成比 (%)



図表 ii -05-2 構成比

	自宅	高層ビル	乗物	海(湖)・河川等	山	その他	不詳
南関東	60.4%	8.7%	3.7%	4.5%	1.5%	21.1%	0.0%
埼玉県	60.4%	7.3%	6.1%	6.7%	2.0%	17.5%	0.0%
千葉県	61.4%	5.7%	5.4%	4.3%	1.9%	21.2%	0.0%
東京都	57.1%	12.7%	1.5%	4.9%	0.9%	22.8%	0.1%
神奈川県	65.5%	5.2%	4.1%	2.0%	1.5%	21.7%	0.0%

注) 「海(湖)・河川等」は、池・沼を含む。「その他」には次の項目を含む。学校、勤め先、病院、福祉施設、ホテル・旅館、デパート、駅構内、鉄道線路、路上、公園、社寺境内、田畑、等。

- 「自宅」の比率は、どの地方でも60%前後を占めて一番高いが、中でも東北、南関東、北陸では高く、北海道や近畿では低い(図表 ii -05-1)。
- 南関東では、「高層ビル」の比率が全国より高い(図表 ii -05-1)。
- 南関東の中では、本県は、「自宅」の比率が高く、「高層ビル」や「海河川」の比率が低い(図表 ii -05-2)。

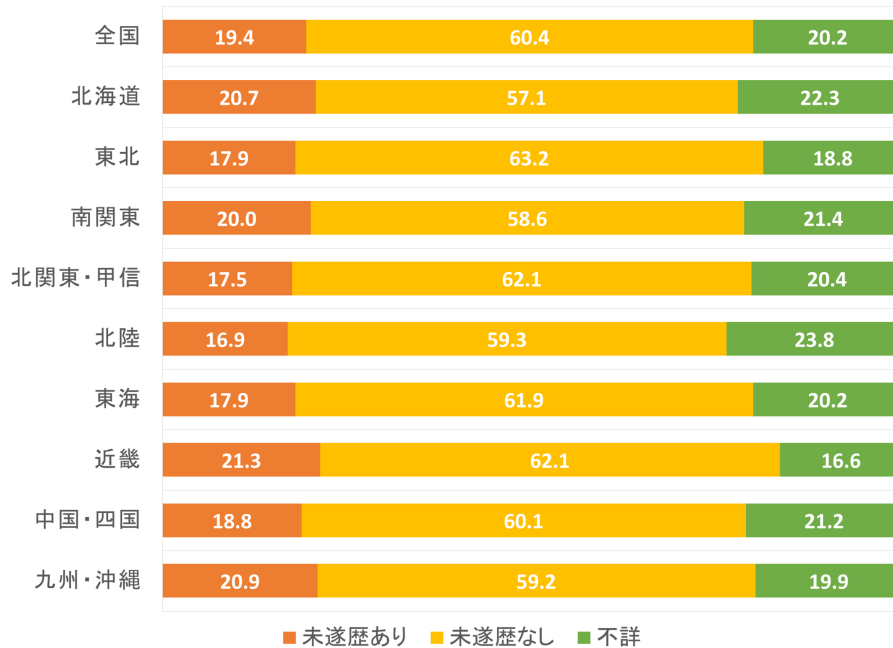
## 6 自殺未遂歴の状況

図表 ii -06

地方別及び南関東地方における都県別・自殺未遂歴の有無別の自殺者数の構成比  
(過去10年(2010年~2019年)の累計)

(出典:警察庁「自殺統計」より神奈川県がん・疾病対策課作成)

図表 ii -06-1 構成比 (%)



図表 ii -06-2 構成比

	未遂歴あり	未遂歴なし	不詳
南関東	20.0%	58.6%	21.4%
埼玉県	22.7%	63.9%	13.3%
千葉県	20.8%	62.5%	16.7%
東京都	17.7%	51.5%	30.8%
神奈川県	20.5%	63.1%	16.4%

- 「未遂歴あり」はどの地方でも20%前後を占める(図表 ii -06-1)。
- 南関東の中では、本県は「未遂歴あり」の比率がやや高い(図表 ii -06-2)。

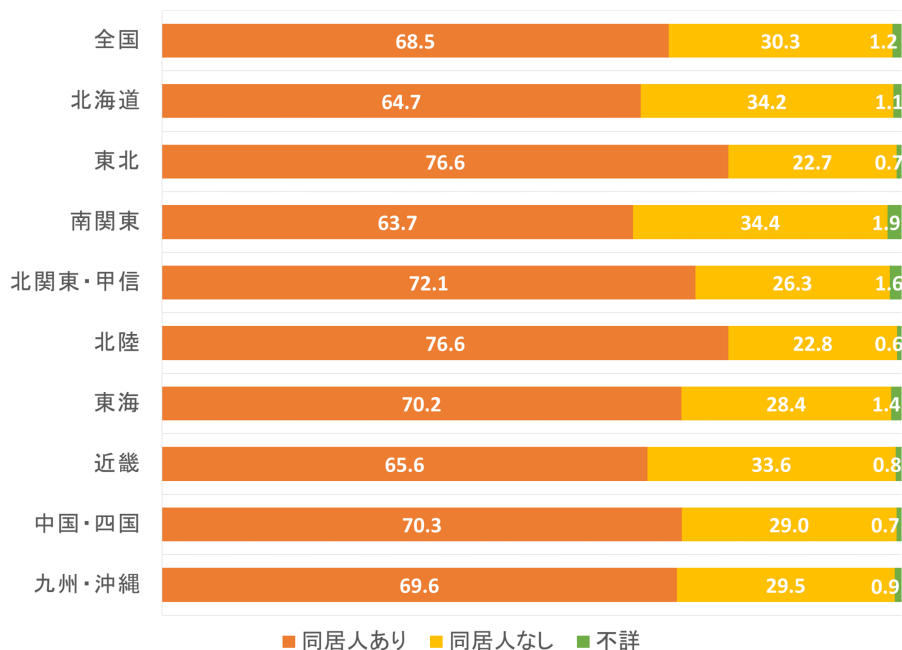
## 7 同居人の有無の状況

図表 ii-07

地方別及び南関東地方における都県別・同居人の状況別の自殺者数の構成比  
(過去10年(2010年～2019年)の累計)

(出典:警察庁「自殺統計」より神奈川県がん・疾病対策課作成)

図表 ii-07-1 構成比 (%)



図表 ii-07-2 構成比

	同居人あり	同居人なし	不詳
南関東	63.7%	34.4%	1.9%
埼玉県	69.0%	30.2%	0.8%
千葉県	67.9%	30.9%	1.2%
東京都	58.0%	38.8%	3.2%
神奈川県	65.4%	33.5%	1.1%

- 全国を基準として、南関東は、「同居人あり」の比率が低い(図表 ii-07-1)。
- 南関東の中では、本県は、「同居人あり」の比率がやや高い(図表 ii-07-2)。